

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Harmony & Theory II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
メジャーキー/マイナーキー両方のダイアトニックメロディーとリズムの広い知識とダイアトニックコードの構造、現代ポピュラーミュージックにおいて必要なコードやスケール等の音楽理論の広い知識を学ぶ。					
到達目標					
音楽を理論的側面から捉え、演奏や作編曲等に活用する。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	Pentatonic scales The Blues Chords Inversions
【前期】 5～10回目	Extended Chords(9th chords) Extended Chords(11th&13th chords) Reviewと中間小テスト
【前期】 11～14回目	Other chord types Modes
【前期】 15～18回目	Review Altered Chords
【後期】 1～6回目	Variations in minor harmony Variations in minor melody
【後期】 7～10回目	Modal interchange
【後期】 11～14回目	Reviewと中間小テスト Secondary dominants
【後期】 15～17回目	Diatonic chord substitution Modulation
【後期】 18回目	Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Harmony & Theory 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Ear Training II	授業形態 / 必・選	講義	必修
		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 4単位
科目設置学科コース	全コース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。			
授業概要				
ダイアトニックで構成される音楽を相対音感を使って、聴き取り分析する。				
到達目標				
ダイアトニックのメジャーキー/マイナーキー両方におけるメロディー、コード、16分音符を含むリズムと3連符やシャッフルを含むリズムを認識する聴音力の修得。				

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	16th note rhythms 16th note melody
【前期】 6～10回目	Minor scale variations Reviewと中間小テスト
【前期】 11～15回目	Minor scale harmonic variations Diatonic 7th chords
【前期】 16～18回目	Diatonic 7th chord progressions Review
【後期】 1～5回目	Pentatonic scale melody Blues scales, melody, and rhythm
【後期】 6～9回目	Minor scale variations Natural minor melodies & Inverted triads
【後期】 10～13回目	Minor melodies with rhythm & Blues Melodies Reviewと中間小テスト
【後期】 14～16回目	Diatonic minor key triad progressions Minor key 7th chord progressions
【後期】 17～18回目	Chords & Rhythm Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Ear Training 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Reading (Bass) II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒。Sing Like Talking、絢香、PUFFY、森山直太朗、近藤真彦、Kinki Kids、嵐、岡本真夜などライブ・レコーディングでサポート。バンド「Lab-Siva」でも活動中。				
授業概要					
より高度で実践的な読譜力を身につける為のトレーニングを多数のエクササイズを通じて行う。					
到達目標					
簡単な譜面の初見演奏が出来る様になること。全てのkeyのリーディングがより広い音域で行える様になること。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Exploring the Fingerboard 7thポジション: key of C Major、9thポジション: key of G Major、8thポジション: key of Db、Gb、4thポジション: minor Keys: Key of G# minor、C# minor、9thポジション: key of D Major、7thポジション: key of F Major、それぞれの
【前期】 6～10回目	Exploring the Fingerboard 8thポジション: key of C# Major、5thポジション: key of Bb Major、A minor、A minor pentatonic、A Blues Scales(Minor pentatonic with Flat Fifth)、8thポジション: key of F# Major、10thポジション: key of Eb Major、5thポジシヨ
【前期】 11～15回目	Exploring the Fingerboard 3rdポジション: key of G minor、G minor pentatonic、G Blues Scales(minor pentatonic with Flat Fifth)、2nd～9thポジション: key of G Major、10thポジション: key of Ab Major、7thポジション: key of E minor、11thポジション: key
【前期】 16～18回目	Exploring the Fingerboard オープンポジションから6thポジション: Key of E Major、オープンポジションから5thポジション: Key of Bb Major、6thポジション: Key of Bb minor、4thポジションから9thポジション: key of D Major、5thポジションから10thポジ
【後期】 1～5回目	Improving knowledge C Lydian Etude, G Dorian Etude Reading Time Signatures of five, Key changes, Treble Clef Transposing、Transcribing、
【後期】 6～10回目	Improving knowledge F Mixolydian Etude, B Phrydian Etude, C Aeolian(Natural minor)Etude Reading Time Signatures of Six and Seven, Key changes, Treble Clef
【後期】 11～15回目	Improving knowledge Chnge Keys:Etude Modulating from F Major to Ab Major, G minor to E minor Reading Time Signatures of Five,Six,and Seven, Figured Bass Symbols, Treble Clef
【後期】 16～18回目	Improving knowledge Chnge Keys:Etude Modulating from B Major to D Major, Db Major to A Major Reading Time Signatures of Five,Six,and Seven, Figured Bass Symbols, Treble Clef
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業の読譜に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Booksotre Bass Reading 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Technique (Bass) II	授業形態 / 必・選	実習	必修
		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	ベースコース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>			
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 ロックを中心としながらさまざまなジャンルをこなすマルチベーシスト。アニソンやアイドル、声優やポップ、ロックなど幅広いアーティストのライブ、レコーディングに参加している。			
授業概要	<p>コンテンポラリーなベースプレイヤーとして必要なテクニックをさまざまな例題から学ぶ。 フィンガースタイルやスラップスタイルなど基礎となるスタイルや数々のグルーヴをマスター。</p>			
到達目標	フレットボード上のすべての音を把握する			

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	8th-Note Grooves、Pentatonic Scales、Melodic Development、 8th-Note Swing and Shufle Feels、Blues Harmony & Form、Melodic Development
【前期】 6～10回目	Drop Tunings、Drop D Tuning Fretboard、Blues Scale、Harmonic Minor Scale、16th- Note Grooves、3rd Inversion 7th Chords、Extended Chords1、16th-Note Swing、 Fretboard
【前期】 11～15回目	Slap Bass Triplets、Extended Chords2、Melodic Minor Scale、 Slap Bass: Double Click and Flam、Other Chord Types
【前期】 16～18回目	Walking Bass、Chordal Movement & Chromatic Harmony、Modes of Major Scale Chord Voicings 1、Review
【後期】 1～5回目	Chord Voicings 2、Ranking and Strumming、Harmonic Minor Modes and Chords Advanced Vibrato、Tremolos、and Trills、Melodic Minor Modes and Chords、Advanced Harmonics
【後期】 6～10回目	Minor Harmony、Tapping、Symmetrical Scales、Soloing Concepts Key Center Playing、Modal Interchanges
【後期】 11～15回目	Double Thumbing、Scale Substitutions、Chord Substitutions and Implied Chords Superimposition、Surrunding Arpeggios、Guide Tones
【後期】 16～18回目	Guide Tones and Extensions、Motif Displacement and Call And Response、Major and Minor Scale Variations、One-Note Rhythmic Soloing and Odd Phrase Sequencing、 Conclusion and Application、Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し実践すること。
使用教科書	MI Bookstore Bass Technique 3, 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Performance II (Bass)		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	72回(144単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年 MI Hollywood卒業後、アメリカ西海岸を中心にさまざまなアーティストをサポート。帰国後もバンド、アーティストサポートなど精力的に活動している。				
授業概要					
Prepクラスで、提示した楽曲を、バンド形態でパフォーマンスする。 難易度は勿論の事、表現力や統率力を問われる実戦向きのレッスンである。					
到達目標					
与えられた素材に対しての、各自のアプローチや表現力のアップ。 セッション等に於いても、慌てないプレイヤーへの成長。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	前期課題曲:1～5
【前期】 11～20回目	前期課題曲:6～10
【前期】 21～30回目	前期課題曲:11～15
【前期】 31～36回目	前期課題曲:16～19
【後期】 1～10回目	後期課題曲:1～5
【後期】 11～20回目	後期課題曲:6～10
【後期】 21～30回目	後期課題曲:11～15
【後期】 31～36回目	後期課題曲:16～19
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業にや自身の活動に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Songwriting(Bass)		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ベース コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務歴20年 MI Hollywood卒業後、日本で活動を開始。エレクトリック、アコースティック問わず「歌モノとしてのギターアプローチ」を追求しており、そのギターワークは、国内アーティストのみならず海外のアーティストからも高い信頼を得ている。				
授業概要					
現代音楽において役立つ、テーマ別の作曲、アレンジをしていく。作業効率のアップをめざし、より早く、かつ、より多くのレベルの高い楽曲の作成やアレンジを学んでいく。また、提出期限までのプランニングを行う習慣を身に付けられるようにする。					
到達目標					
要望に沿った楽曲が作成できる商業音楽作家として通用する楽曲制作と、アレンジメントを学ぶ。コードプログレッションの理解をより深め、メロディメイクと、ハーモニーを両立させられる力を身に付けていく。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	授業説明。課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【前期】 6～10回目	楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。中間発表(クラス内試聴会)。
【前期】 11～15回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【前期】 16～19回目	プレゼンテーション。作品発表(クラス内試聴会)。他者の曲楽曲への評点を行う。
【後期】 1～6回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【後期】 7～10回目	楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。中間発表(クラス内試聴会)。
【後期】 11～15回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【後期】 16～19回目	プレゼンテーション。作品発表(クラス内試聴会)。他者の曲楽曲への評点を行う。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を繰り返し復習し、自身の活動に活用すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Live Playing Workshop II		授業形態 / 必・選	実習	選択必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 15年～20年				
授業概要					
さまざまな音楽のスタイルやジャンル別に、課題曲を使った本番さながらのバンドアンサンブルの授業					
到達目標					
バンドアンサンブルの経験値を上げる。さまざまな音楽を身体に取り込む。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	1年次に各科目で学んだ知識と技術を実践的に確認できる授業なので、活用しましょう
使用教科書	講師が用意する譜面・歌詞

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Bass Style Selection II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	180回(360単位時間)	年間単位数	12単位
科目設置学科コース	ベースコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年～20年 選択した内容に応じた現役プロの講師				
授業概要					
自身の望むスタイルに向けた授業を選択し、学んでいく。					
到達目標					
確立したスタイルに対するスキルの習得、向上。 新たなスタイルを確立。					

授業計画・内容	
【前期】 1～45回目	選択①②③④⑤ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【前期】 46～90回目	選択⑥⑦⑧⑨⑩ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 1～45回目	選択⑪⑫⑬⑭⑮ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 46～90回目	選択⑯⑰⑱⑲⑳ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	確立したスタイルを更に進化させるか、新たなスタイルを確立するか。 自分の道をここから決めてください。
使用教科書	選択した授業ごとに資料を配布。